

わんぱく学園ニュース

平成21年 5～6月号 No142

木陰が日に日に色濃くなる立夏——

五つの白い小さな花びらをしだれた小枝に群がりつけ、ひそかに野山に咲いている花…そう…卯の花が咲く頃…。この花を見かけると梅雨も近いとか。幹の中が空ろであるところから「空木(うぎ)の花」とも…。

「うつぎのか(咄)、香りたどりて、夏の空」 ～垣

「つれづれに…」

陶芸家 安食 ひろ(わんぱく学園姓)

急な土江先生のお願いで何かを…と言うことで何かを書くことになりましたが、さて一体、何を！！と考えてしまいます。

そうこうする内に、TVでスマップの草ナギ君のことを報じていました。普通の人だったら逮捕されても、あんなに報じられることはないのに、有名人、公人というだけで、大きく報じられて一瞬のそれも酒の上のことで、本人も“シマッタ”と思っているに違いないけれど、さる大物政治家が、「最低の人間」と酷評をし…又それを訂正をし、と返ってそちらの人間性をあわわにしています。

あの政治家が、「草ナギ君も地テジのCMでは頑張ってくれてますし、普段、皆んなの為にも頑張ってくれてますし、まゝ酒のこととは言え、大失敗をした訳ですが、これをキモにめいじて、又出直して欲しいと私も応援したいと思ってる…」と語れば、その政治家の人望も上がり、草ナギ君の世評も又変わると思うのです。

皆んな自分のことは棚に上げて弱い立場の人に対して強くなるのでしよう。

そんなんでは、僕も、「草ナギ君、頑張っ！」とエールを送りたい。

「いちごいちえ」

「アトリエおちらと」のある土江家の庭先を通り裏山に、山の斜面の裾野が3メートル程の幅で半島のように伸びた、日当たりの良い平らな場所があります。目線を上に転じると竹林が空に向かって伸び、眼下には田園風景が一望できる。なんと、その場所は古墳の上だそうです。

今日はこの場所で、恒例「わんぱく学園」春の野点茶会が行われます。花曇りの多い4月の始めにしては、珍しく青い空と明るい日差しの日曜日です。一足先に準備に上がり、敷物を敷き、赤い山椿を二つ三つ周りに散らし、みんなが上がってくるのを待つ間もなく弾んだ声が聞こえてきました。今日は、東京からのお客様もご案内して、ひろ校長を先頭にガヤガヤ…。

ひろ校長が枯れ枝と2～3枚の棕櫚(しり)の葉で炉の雰囲気を見事に演出。敷物の上に座ると、冬の間には散り敷いた笹の枯葉が絨毯(じゅうたん)のようです。早速、ひろ校長のお点前で一服。

ひろ校長作の桜絵のお茶碗がひときわあでやかです。代わってお茶を点(た)てていると、ひろ校長が筍(たけのこ)を手に山の上のほうから降りてきます。まだ土の中に埋もれて私達の目には見えないのですが、土の下にはもう10センチぐらいの筍が伸びていました。ぼこぼこの柔らかい土の下で春がむくむくと動き出しているようです。ここに座っていると、いろんなものの命が感じられます。周りの景色を見ているだけで心がゆっくりと広がってゆくようです。時間が止まっているかのように。冬の間寒さで硬くなっていた体が、ぽかぽかと温かい日差しにほぐされて、柔らかくなっていくようです。

お菓子とお茶を、周りの春景色とともに味わった随分贅沢なひと時でした。自然の中で頂いたお茶とお菓子のなんと美味しかったこと…。

ふと見ると、宏高君は腕枕で「竹林に臥す…」の風情、随分気持ちよさそうです。

今日のこの空と花と若葉、鳥の声と太陽の光、そして一席をともにして頂いた皆さんとの時間は二度と来ないのですね。「一期一会」のひと時でした。

2009.4.5 (三島 幸子 記)



◆5月・6月の「わんぱく学園」のメニューは下記の通りです。

5月10日	4月蕨の神社の竹ん子掘りす〜か(担当 福田絵・山口恵・土江和) ・集合場所 ｱﾄﾞﾚｽおちらと ・行き先 原周弘氏宅(野谷) ・おにぎり.水筒準備してね ※会費200円 ・お家にスコップ等がある人は準備してね
17日	ラーメン作って食べない? (担当 田中修・土江和) ・場所 ｱﾄﾞﾚｽおちらと ※会費200円
24日	粘土コネコネ遊び (担当 安食ひろ・土江和) ・場所 ｱﾄﾞﾚｽおちらと ※会費200円
31日	お休みします
6月 7日	粘土あそび&ひろ校長の子供時代の話 (担当 安食ひろ) ・場所 ｱﾄﾞﾚｽおちらと ※会費200円
14日	ひらたCATV「わがとこテレビ」見学(担当 山口恵・土江和) ・場所 平田図書館駐車場
21日	笹巻き作り (担当 伊藤敦子・土江和) ・場所 ｱﾄﾞﾚｽおちらと ※会費200円 ・持ち帰りあり!
28日	シジミ取り&ゴミ拾い (担当 福田絵・田中修) ・集合場所 文化館駐車場 ・ゴミ袋は学園で準備

※集合時間9時30分 《学園の問い合わせ 土江090-7774-5913》 [文責 土江和世]